

様式6

## 会 議 録

会議の名称	桶川西中学校 第2回学校運営協議会	
開催日時	令和6年7月26日(金) (開会) 15:00 (閉会) 16:30	
開催場所	桶川西中学校 図書室	
出席者氏名(委員)	三浦哲郎、礪田輝昭、西嶋直美、砂川邦夫、谷健治、百瀬勉、岸和男、山口真美、閑野千鶴、小野大雄	
欠席者氏名(委員)	奈良太	
傍聴者	0名	
議題	(1) 学校の課題(1学期を振り返って)について (2) 意見交換	
協議 等 要 旨	協議結果	意見の概要
	(1) 学校の課題(1学期を振り返って)について →学校だけでなく、家庭や地域との関わりの中で子供たちが成長した場面が多くあった。	礪田氏: 子供たちの活動を見る機会が増えた。生き生きと大きな声を出し、主体的に学校行事に関わっていると感じている。部活も県大会につながっている。 三浦氏: いじめは初動が重要、不登校は理由が様々である。すべてを通じてコミュニケーションが大切であると感じる。
	(2) 意見交換 ・安全な登下校について →学校、家庭、地域で連携を図り、様々な取り組みを試みる。	百瀬氏: 職員が見守る以外の方法について警察に相談することもできる。危ない時間と場所を抑えることが必要。←子供に危険な個所を出させることで自分事として捉えてもらう。 谷氏: 危ない自転車の運転をしている生徒を直接注意する必要がある。←地域の方から連絡があった際、担任よりクラスで注意を促すが、それは自分だと申し出る。反省し謝罪できる生徒が多い。 砂川氏: 地域で声をかけることができるようになるとうい。回覧板で依頼すること等よいかもしれない。
配付資料	(1) 令和6年度第2回学校運営協議会 次第 (2) 「令和6年度 地域とともに歩む学校づくりセミナー 開催要項」(参考)	

